

## ～ はなやか関西 関西文化の魅力発信シンポジウム ～ 「伝統×空想×技術－革新してゆく関西文化」の開催について

平成 27 年 11 月 19 日  
広域観光・文化・スポーツ振興局

2020 年の東京オリンピック・パラリンピック等に向けて、関西は文化で盛り上がるという気運を醸成するとともに、関西で活躍する人材を育成するため、シンポジウム開催業務の企画提案募集を実施し、最優秀提案者の企画・運営により下記のとおりシンポジウムを開催することとなりましたので、ご報告します。

### 記

#### 1 趣 旨

関西が誇る伝統文化と現代日本の象徴とも言えるポップカルチャー、テクノロジーに注目し、関西文化の歴史、価値について再発見するとともに、それらの相互作用による新しい文化の創造について考え、関西文化の魅力を国内外へ発信するシンポジウムを開催する。

2 日 時 平成 28 年 1 月 24 日（日） 13 時 30 分～ 16 時 30 分

3 場 所 山本能楽堂（大阪府中央区徳井町 1-3-6）

4 主 催 関西広域連合  
（共催）関西経済連合会 （後援）古典の日推進委員会、歴史街道推進協議会

#### 5 内 容

（1）講演：「古き」と「新しき」を包摂する関西文化

河内<sup>かわうち</sup>厚郎<sup>あつろう</sup>氏（文化プロデューサー、  
関西広域連合 はなやか関西・文化戦略会議委員）

（2）パフォーマンス：新作狂言 手塚治虫原作「ブラック・ジャック」より『勘当息子』

大蔵流狂言善竹会<sup>ぜんちく</sup> 善竹<sup>たかし</sup>隆司氏、善竹<sup>りゅうへい</sup>隆平氏、善竹<sup>だいじろう</sup>大二郎氏

（3）パネルディスカッション：Tradition×Imagination×Technology

コーディネーター：河内 厚郎 氏

パネリスト：石黒<sup>ひろし</sup>浩氏（ロボット工学者、大阪大学特別教授）

梅若<sup>うめわか</sup>基徳<sup>もとのり</sup>氏（観世流能楽師）

竹内 オサム 氏（同志社大学社会学部教授、漫画研究家）

吉田<sup>みつか</sup>光華 氏（乙女文楽 光華座 代表）

6 参加者 200名（入場無料）、事前申込（先着順）

7 その他 「文化庁・文化プログラムシンポジウム（仮称）」と連携して実施